

第301回: 主席と大統領と法王

英語に最も下品な単語として「ファック(FU★K)」というのがあるでしょう。実は中国語にも、それと同等かそれ以上にお下劣で、セックスにからむ罵り言葉がある。直訳するには憚られるので日本語訳としては、FU★K 同様に「コンチクショウ」と訳すしかない。(漢字で「他★的」と書く、発音は勘弁してほしい)

問題: 以下に述べる人物AとBのうち、どちらが「大統領」で、どちらが「主席」か、答えなさい。

米中関係が大きく軋むなか、中国の習近平主席がアメリカを公式訪問し、オバマ大統領と首脳会談を行った。会談ではサイバーテロ、南シナ海の埋め立て、人権問題等を巡り、両国の意見が真っ向から対立した。このままでは共同声明も出せない。

思いあぐねた両国は、大統領と主席のゴルフ対決で勝敗を決めることにした。試合当日には立会人(ウィットネス)として米国滞在中のローマ法王も参加した。

試合は一進一退を繰り返し、最終ホールまでもつれ込んだ。そして運命の第18ホール。二人とも3オンに成功したものの、A氏がパットを外し、B氏には10インチのパーパットが残された。入れたら勝ちだ！ところが何たることか、B氏はこれを外してしまった。B氏、怒り狂って思わず叫んだ。

B:「FU★K！ 入れたら勝ちだったのに！」

法王:「口を慎みなさい。大国の指導者がこんな下品な言葉を吐いたら天罰が当たるよ。」

B:「FU★K YOU！ アンタ、おれを誰だと思っている。神様だっておれに天罰を下す度胸はないだろう、やれるものならやってみろ！」

その瞬間、青天に雷鳴が轟きわたり、稲妻がB氏ではなく、その横に立っていたA氏を直撃した。

そして天から大声が降ってきた。「FU★K！ わしも外してしまったわい」。

正解を述べると、米国ないしは中国入国に支障をきたすおそれがあるので割愛する。

米中首脳会談に対する日本の新聞各紙の見出しは、「中国が約束を履行するか懐疑的」、「オバマ氏が制裁ちらつかせる」、「安全保障、際だつ対立」といった感じで、両国間の根強い対立が浮き彫りになった。

外交問題に疎いひとでも、テレビに映った習近平とオバマの表情を見れば、今回の首脳会談がぎくしゃくした雰囲気であったことくらいはわかる。ホワイトハウスの庭で開いた共同記者会見。一時間に及んだ会見で二人はほとんど目を合わせず、オバマ大統領は習近平が話している最中、真正面を向いて遠くを見つめたままだった。習近平もポーカーフェイスのなかに緊張感と不快感を漂わせていた。

厚遇ぶりが際立った5月の安倍晋三首相の訪米に比べ、9月の習近平の訪米は異例の冷遇ぶりだった。中国メディアは習近平が米国財界から受けた下にも置かぬ歓迎ぶりを自画自賛しているが、マイクロソフトやアップル、アマゾンなどの経営者が、中国の「爆買い」外交に最敬礼するのはビジネスマンとして当然のことだ。300機も旅客機を買ってくれるなら、ボーイングの社長は悪魔にだって最敬礼するよ。

問題は政治だ。それにしてもアメリカってホントに意地悪な国だと思ってしまう。習近平主席が受けた異例

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

の冷遇ぶりの動かぬ証拠が、同じ時期のローマ法王の訪米だ。中華人民共和国とバチカン市国を比較すると、かたや大国かたや小国、規模では比較にならない。中国の面積は960万平方キロ、バチカンは0.44平方キロ。人口は中国が13億人でバチカンは800人だ。しかしバチカンの影響力は、決して中国以下ではない。なにしろ、全世界のキリスト教信者は20億人を超えており、中国の全人口よりも多い。

ローマ法王フランシスコの訪米日程は9月22日から27日まで、一方中国の習近平主席の訪米は22日から25日まで。意地悪なオバマ大統領は法王と主席を全く同じ日程でアメリカに招いたのだ。ワシントン、ニューヨークと続いた法王の訪問先は、どこも群集が沿道を埋め尽くし、米メディアは連日生中継で法王の一挙手一投足を伝えた。24日には史上初めてアメリカの上下両院合同会議で演説し、満場の喝采を浴びた法王。この異例の厚遇の背景には、法王が人権や環境などの現実問題に積極的に取り組んでいることが挙げられる。習主席の訪米がすっかり霞んでしまったのは云うまでもない。

一方の中国だが、最近環境破壊や、宗教弾圧、民主運動家の摘発等、さまざまな分野で法王とは真逆の政策が際立っている。中国の憲法は信仰の自由を認めているが、チベット仏教の生き仏は共産党によって任命される。キリスト教も状況は似たようなもので、信者数は当局の監督下にある国家公認教会と、非公認教会の信者数を合計すると1億人を超える規模のようだが、当局が認めるのは党政府傘下の教会のみであり、当局は浙江省だけで、この1年半に合計1500本以上の教会の十字架を破壊し撤去した。最近では、温州市のキリスト教徒が地元当局による十字架撤去の動きに反発を強め抗議活動を行っているが、当局は「違法建築」を口実に教会の十字架の撤去を進め、多くの信者が身柄を拘束されている。

ローマ法王の意思に反し環境破壊や、宗教弾圧を進めている中国の元首を、法王と同一のタイミングでアメリカに招待したオバマ大統領。法王を賛美し、返す刀で習近平主席を批判するのは、中国への露骨なあてこすりであること、米国人はみな知っている。

元海軍大尉で保守系の論客でもあった阿川弘之氏は、敬虔なカトリック信者であった親友の遠藤周作氏から入信を勧められたとき、「世界最大の反共組織はカトリックやで」と云われたそう。中国が世界最大の共産主義国家であるならば、カトリックは世界最大の反共組織である。そのカトリックのなかでも、「法王の精鋭部隊」と自ら称しているのが、中国にキリスト教を広めたフランシスコ・ザビエルのイエズス会である。因みに、筆者はイエズス会経営の栄光学園(大船)に入校し、六甲学院(神戸)を卒業したが、前者の制服は米海軍の、後者のそれは帝國海軍の軍服そのものだった。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成27年9月28日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040